

令和3年度全国学力・学習状況調査結果について

令和3年5月に篠原中学校3年生を対象に実施した全国学力・学習状況調査の調査結果が文科省より提供されましたのでお知らせします。この結果を今後の生徒の学習指導に活かせるように取り組んでいきます。

【調査対象】 全国公立中学校第3学年

【調査実施日】 令和3年5月27日（木）

【調査内容】 教科に関する調査（国語・数学）

国語：学習指導要領に示されている「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」、
〔伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項〕に基づき、全体を視野に入れながら
中心に取り上げるものを精選して出題。

なお、中学校2学年までの内容となるようにしている。

数学：学習指導要領における「数と式」、「図形」、「関数」、「資料の活用」の各領域に示された
指導内容をバランスよく出題。

なお、中学校2学年までの内容となるようにしている。

【調査結果概況】 本校と県・全国(公立)との比較

◇国語

	生徒数	平均正答数	平均正答率 (%)
本校	196	9.8/14	70
神奈川県(公立)	58,956	9.1/14	65
全国(公立)	903,157	9.0/14	64.6

◇数学

	生徒数	平均正答数	平均正答率 (%)
本校	196	10.3/16	64
神奈川県(公立)	58,985	9.3/16	58
全国(公立)	903,253	9.1/16	57.2

○概況結果より

本校の平均正答率は国語・数学ともに全国・神奈川県の平均正答率より高く、国語で約5%、数学で約7%上回っています。

調査対象の2教科については、各領域のさらなる学習内容の定着を図るために、文科省より今回提供されたデータと報告書を参考に、第3学年のみならず全学年を通じた学習指導の改善に活用していくことに努めます。

◇生徒質問紙調査結果より（一部抜粋）

- ・ 「朝食を毎日食べている」では、本校は全国割合の約82%とほぼ同じ割合。
- ・ 「学校の授業時間以外に、普段（月～金）1日当たりどれくらいの時間、勉強しますか。（学習塾や家庭教師を含む）」では、全国割合は1時間以上2時間より少ないが約34%、本校は2時間以上3時間より少ないが約35%で、それぞれ1番多かった。

- ・「学習塾や家庭教師の先生に教わっていますか」では、「教わっている」が全国割合で約 59% に対して、本校は約 76%であった。(5 月調査実施時)
- ・「学校の授業時間以外に、普段(月～金) 1 日当たりどれくらいの時間、読書をしますか。(教科書、漫画・雑誌は除く)」では、「全くしない」が全国割合は約 37%、本校は約 36% で、それぞれ 1 番多かった。
- ・「普段(月～金) 1 日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム(PCゲーム、携帯ゲーム、スマートフォン等のゲーム含む)」では、全国割合は 2 時間以上 3 時間より少ないが約 23%、本校は 1 時間以上 2 時間より少ないが約 26%で、それぞれ 1 番多かった。
- ・「学校に行くのは楽しいと思う」では、「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」をあわせると全国割合は約 81%、本校は約 80%であった。
- ・「自分には、よいところがあると思いますか」では、「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」をあわせると全国割合は約 76%、本校は約 70%であった。
- ・「人の役に立つ人間になりたいと思いますか」では、「当てはまる」が全国割合は約 74%、本校は約 71%であった。
- ・「将来の夢や目標を持っている」では、「当てはまる」が全国割合は約 41%、本校は約 44%であった。
- ・「友達と協力するのは楽しいと思いますか」では、「当てはまる」が全国割合は約 66%、本校は約 71%であった。
- ・「地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがありますか」では、「当てはまらない」「どちらかといえば、当てはまらない」をあわせると全国割合は約 56%、本校は約 51%であった。
- ・「学習の中でコンピューターなどの ICT 機器を使うのは勉強の役に立つと思いますか」では「役に立つと思う」が本校は全国割合の約 60%とほぼ同じ割合。
- ・「普段(月～金) 1 日当たりどれくらいの時間、スマートフォンやコンピューターなどの ICT 機器を、勉強のために使っていますか」では、30 分より少ないが全国割合は約 35%、本校は約 42%で、それぞれ 1 番多かった。
- ・「学級の生徒との話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか」では、「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」をあわせると全国割合は約 78%、本校は約 85%であった。
- ・「学習した内容について、分かった点やよく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていますか」では、「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」をあわせると全国割合は約 75%、本校は約 79%であった。
- ・「国語の勉強は好きですか」「数学の勉強は好きですか」では、「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」をあわせると本校は、国語は約 69%、数学は約 70%でそれぞれ全国割合を上回っています。

子どもたちの生活習慣のなかで、1 日の授業時間以外の勉強時間や読書、そして学習塾に通う等の実態がわかったことで、学校での子どもたちへの助言や支援の参考となりました。また、子どもたちの自己肯定感や社会や地域への貢献意識の実態を全国と比較して知ることができました。本校の教育活動を通じて、それぞれの意識を高めていくことに努めていきたいと思ひます。

基本的な生活習慣の確立や将来への夢や目標をもつこと、話し合い活動が、子どもたちの学習意欲 向上や思考の広がり、心身の発達に繋がっていくと感じられました。こうした子どもたちの健全な成長のためにご家庭のご理解・ご協力を頂きながら、本校の教育活動をすすめていきたいと思ひます。